

宮田 琴
MIYATA koto (工芸科鍛金研究室修士課程)

stage 1

「KOTO」 ステンレス

今の私はどんなメロディーを
奏でることが
できるだろうか？
そしてあなたは
どんなメロディーが聴こえて
きますか？
「琴」
自由に感じる人がいて
自由に演奏する私がいる
「KOTO」



松澤 陽太
MATSUZAWA youta (彫刻科研究生)

stage 2

「塵と陽光」 ステンレス

ビルの壁に 身を預けて
ぼんやりと 空を見上げた
コンクリートの冷たさに
背中をまるめていると
車道を風が抜けていった
光の帯が交錯し
塵が遊び始める
うるおいと彩りが広がって
遠い記憶が蘇る
消え入りそうなこの瞬間を
僕は見ていた



茂木 隆行
MOTEGI takayuki (彫刻科研究生)

stage 2

「捨て猫」 ステンレス

どんな姿・形だとしても、
変わらないものがあるはず。



丸山 智巳
MARUYAMA tomomi (工芸科鍛金研究室常勤助手)

stage 3

「PRIDE」 ステンレス

Pride (誇り) とは、
各個人の中であって、社会が
自己保有の為に創り出した
法則を見張っている、
いわば監視人である。
その誇りの冠を作る。



小倉 徳子
OGURA noriko (工芸科鍛金研究室修士課程)

stage 1

「鍵はすぐそばにあって」 ステンレス

あなたが探している鍵は？
最初に手にとる鍵はどれ？
いつだって
手をのばせばそこに
あるはずでそれが
見えないか
見つからないか
手にとらないか
たくさん迷ったりするけど
どれをとるかは
あなた次第だったりして。
そしてそこから始まることも。



守屋 誠太郎
MORIYA seitaro (彫刻科修士課程)

stage 2

「pillow」 ステンレス

深く眠る
ハーシュノイズ
聴こえる
しだいにそれは
感覚全体を包み込み
僕は無敵になる

深く眠れ
胎児に戻るまで



花輪 啓太
HANAWA keita (工芸科鍛金研究室修士課程)

stage 3

「タイムカプセル」 ステンレス

現在の環境を映しつつ、
過去の自身を回顧するために、
何かを自由に保存する
カプセルです。



益田 芳樹
MASUDA yoshiki (彫刻科修士課程)

stage 4

「TWINS」 ステンレス

二人
互いに寄り添い
支える二人
二人で一つ

